



最終準備風景——今年の松尾祭初日

母校のよき「応援団」に

理事長 日置 勇 二



同窓会報 第47号

平成 25 年 8 月 1 日

一般社団法人 上田高等学校同窓会

〒386-0024 上田市大手 1-9-8

TEL/FAX 0268-22-3146

ホームページ <http://www.d-emu.co.jp/uhd/index.html>

発行人 日置 勇 二

(発行部数 27,000 部)

印刷所 株式会社上田ワードプロセス企画

母校では 4 月に若林校長が着任され、さらに、新しく山崎全日制教頭、土屋定時制教頭、渡辺事務長も加わって、新しいトップ態勢で新学期がスタートしましたことを大変心強く思っております。なお、若林校長は数年前には母校の全日制教頭として 2 年間に亘り大変活躍された実績をお持ちの先生です。

さて、本同窓会は昨年 4 月に一般社団法人へ移行し、法人法と新定款に基づく運営が始まりました。そして、その公益目的支出計画に定められた「学力向上助成」、「学習環境整備助成」、「社会講座協賛」、「奨学金給付」などに同窓会の資産から年額約 330 万円の支援が始まり、今後 13 年間の予定で継続することになります。

また、会員相互の親睦や母校を支援する同窓会活動を今後も維持し活性化するためには、若い同窓生と女性の同窓生にもっと多く参画いただくことが必要ですので、かねてより盛んにその呼びかけを続けてきた結果、少しずつ成果が出てきております。

一方、母校においても、変化する環境への対応が求められています。たとえば、県立の中高一貫教育校が出現したこと、今までのように「上田高校に広い地域から優秀な生徒が集まってきた時代」から「上田地域から他校に進学していく時代」に変わってきています。

そのような変化に対処するために同窓会は、「母校の応援団」との認識のもと、今後とも物心両面からバックアップしていく必要があると思います。

つきましては、会員の皆さまには引き続き会費の納入やご寄付などによる同窓会の財政支援にも、一層のご理解をいただければ誠に幸甚でございます。

政支援にも、一層のご理解をいただければ誠に幸甚でございます。

平成 25 年度 会員大会のご案内

★期日 10月12日(土)

会場 ● 上田東急イン 国際 21 クリスタルホール
上田市天神 4-24-1 TEL 0268-24-1401
上田駅温泉口(千曲川側)から歩いて 2 分

受付 ● 14:00 ~

開会 ● 14:30 ~

講演会講師 / 東北歴史博物館 学芸部 学芸主任 柳澤 和明氏 (73 期)

オープニング・アトラクション / 室内楽班
会務報告

懇親会 ● 17:30 ~ 会費 ● 5,000 円

若林校長 (71 期) 着任

上田高校の新しい学校長に、71 期卒の若林昌二先生が着任されました。

名古屋大学理学部を卒業後、教職に。長野高校等 3 校の教諭、3 校の教頭を歴任後、

白田高校の校長を経て着任。平成 17・18 年度には、上田高校で全日制教頭を務められました。

〔校長先生の「ごあいさつ」は、5 ページに掲載。〕

お堀 ばた

私ごとになるが高校時代 3 年間、吹奏楽班に在籍していた。パートはパーカッション、いわゆる打楽器である。ティンパニーからドラムセット、和太鼓、木琴、トライアングルまで楽曲により様々な楽器をオールマイティに演奏しなければならぬ。吹奏楽班は文化系のクラブであるが、間違いなく体育会系である。上級生は絶対であり日常の立ち居振る舞い、考え方、人生観を含め演奏に対して徹底的に基礎から教えられる。

入部と同時に担当したのが大きくて重量のあるシンバル、中学校時代のシンバルがもちやに感じられる。大きな音が出るので私の練習場所は音楽室の裏手の「お堀ばた」の樹の下、毎日毎日シンバルを叩く。手に豆ができ、さらに皮がむけ血が滲んでくる。シンバルを握る為の左右の皮バンドも千切れ、何度か交換しているうちに自分の手とシンバルの一体感を実感。その姿はまさに行者であり修行。そして先輩と一緒に禅問答のごとくシャープで重厚、輝く音色をひたすら求めて追及していく。目標は「長野県一のシンバルの音色」。

シンバルは目立つ楽器ではないし、曲によって出番は最後の瞬間ってこともある。でも与えられた目の前の事を一生懸命やる、決して諦めない、限界を超える、自分を信じ仲間を信じる事の大切さ、その結果訪れる感動、感激、満足そして官能的なまでの素晴らしい世界。

紙面案内

P2 定時総会報告

P3 支部だより

P4 「カラー」ふるさとだより

P5 母校の班活動紹介

P6 同期会だより OB 会つうしん

P7 同期会だより OB 会つうしん

P8 「カラー」同窓会事務局からのお知らせ

正味財産増減計算書（要旨）

（単位：円）

科 目	平成 24 年度	平成 23 年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益（利息）	48,936	52,245	△ 3,309
② 特別資産運用益（利息）	5,194	15,212	△ 10,018
③ 受取入会金（新入生入会金）	3,910,000	3,620,000	290,000
④ 受取会費（年会費・総会等会費）	7,921,000	8,486,500	△ 565,500
⑤ 事業収益（会員大会会費・会報広告金他）	2,550,394	2,972,573	△ 422,179
経常収益計	14,435,524	15,146,530	△ 711,006
(2) 経常費用			
① 事業費	10,873,663	10,740,915	132,748
② 管理費	5,152,034	5,593,644	△ 441,610
経常費用計	16,025,697	16,334,559	△ 308,862
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,590,173	△ 1,188,029	△ 402,144
基本財産評価損益等	567,000	63,000	504,000
当期経常増減額	△ 1,023,173	△ 1,125,029	101,856
2. 経常外増減の部			
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,023,173	△ 1,125,029	101,856
一般正味財産期首残高	42,555,392	43,680,421	△ 1,125,029
一般正味財産期末残高	41,532,219	42,555,392	△ 1,023,173
II 指定正味財産増減の部	0	0	0
III 正味財産期末残高	41,532,219	42,555,392	△ 1,023,173

貸借対照表（要旨）

（単位：円）

科 目	平成 24 年度	平成 23 年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産（現金預金）	13,818,463	15,266,828	△ 1,448,365
流動資産合計	13,818,463	15,266,828	△ 1,448,365
2 固定資産			
(1) 基本財産（定期預金・投資有価証券）	4,533,000	3,966,000	567,000
(2) 特定資産（定期預金）	22,298,755	22,293,561	5,194
(3) その他（貸与金他）	882,001	1,033,623	△ 151,622
固定資産合計	27,713,756	27,293,184	420,572
資産合計	41,532,219	42,560,012	△ 1,027,793
II 負債の部			
1 流動負債（預り金）	0	4,620	△ 4,620
流動負債合計	0	4,620	△ 4,620
負債合計	0	4,620	△ 4,620
III 正味財産の部			
1 一般正味財産	41,532,219	42,555,392	△ 1,023,173
正味財産合計	41,532,219	42,555,392	△ 1,023,173
負債及び正味財産合計	41,532,219	42,560,012	△ 1,027,793

平成25年度定時総会

一般社団へ移行後

初年度の決算を承認

平成25年度の定時総会は5月25日、同窓会館・2階多目的ホールにおいて開催されました。

正味財産は

100万円程度の減少

別掲の表のとおり、正味財産は対前年比100万円程度の減少となりました。

公益目的支出計画は

4事業とも計画どおり実施

決議事項として、一般社団法人移行後初年度の「計算書類承認の件」、来年度の役員改選に向けた「役員選考委員選任の件」の2議案が承認可決されました。

報告事項として、「公益目的支出計画実施報告書」についての説明が行われ、ほぼ計画

（年額330万円）どおり実施されている旨の報告がなされました。

本年度一般会計収支予算は1632万円

次に3月度定例理事会において決定された（注）平成25年度の事業計画・予算について報告が行われました。平成25年度の一般会計収支予算は、1632万円で、前年度予算比マイナス93万円の計画となっております。

〔注〕新定款の規定により、事業計画・収支予算は、理事会承認事項となっております。〕

平成24年度「年会費」期別納入状況一覧表

総納入者数 3,075人 総納入金額 7,476,000円

（単位：円）

期	人数	金 額	期	人数	金 額	期	人数	金 額	期	人数	金 額
36以前	40	77,000	54	84	181,000	73	57	150,000	92	18	56,000
37	4	6,000	55	89	178,000	74	63	165,000	93	12	24,000
38	5	9,500	56	87	186,000	75	61	122,100	94	20	40,000
39	6	11,000	57	94	276,500	76	57	112,000	95	18	36,000
40	9	26,500	58	94	206,500	77	38	91,000	96	13	28,000
41	8	17,000	59	93	205,000	78	60	129,000	97	8	16,000
42	8	21,500	60	106	456,500	79	42	92,000	98	8	16,000
43	9	20,500	61	73	206,200	80	52	100,000	99	14	31,000
44-5	21	46,000	62	71	170,000	81	28	60,000	100	7	14,000
44-4	17	53,000	63	66	163,000	82	38	93,000	101	8	20,000
45	4	8,000	64	84	182,000	83	24	42,000	102	7	14,000
46	27	67,000	65	95	199,000	84	32	61,000	103	8	20,000
47	29	92,050	66	65	139,000	85	26	66,000	104	6	12,000
48	49	136,500	67	72	230,000	86	16	36,000	105	9	20,000
49	80	259,000	68	71	184,000	87	26	71,000	106	7	14,000
50	104	226,150	69	53	128,000	88	22	49,000	107	5	10,000
51	85	176,500	70	61	139,000	89	25	85,000	108	9	18,000
52	82	175,000	71	53	157,000	90	32	70,000	109	10	19,000
53	92	233,000	72	70	168,000	91	14	28,000	110	15	30,000

注1. 集計は、平成24年4月1日から平成25年3月31日までの事業年度に入金処理されたものを対象としております。
注2. 上記集計には、期間中に納入された「終身会費」も含まれます。

篤志寄付制度が

制定されました

昨年度の理事会決議により、同窓会の篤志寄付制度が制定されました。

制度の要項

・寄付額は、原則として5万円以上

・対象は、同窓生または同窓生が関係する法人

・寄付者には感謝状を贈呈、会報「古城の門」で紹介する。

篤志寄付の紹介

（受付順・敬称略）

・中村和俊（67期）

金額…10万円

・小林一雄（69期）

金額…15万円

・匿名1名

金額…50万円

ただし、匿名希望も可。
・申込先は、同窓会事務局

(有)弘陽薬品 よしだ薬局

取締役 石坂 匡史 (93期)

上田市芳田1904-6

TEL:0268-75-0670 FAX:0268-75-0671

医療法人 清心会
中山 医院

関口 和 (93期)

上田市中丸子1141

TEL:0268-42-6501 FAX:0268-42-6168

いつまでも若々しく自立した人生を送りたい皆様へ

◎血糖値・血圧が高め。※

◎肥満・便秘がち。

◎血管年齢が気になる。

◎家族・配偶者に迷惑をかけたくない。

※高血糖状態が続くと血管を傷つけ、心筋梗塞や脳梗塞のリスクを高めます。

信州上田産『桑の葉ほうじ茶』 信州大学繊維学部との共同開発商品です。

有限会社 喜光堂 0268-22-0541 www.kikodo88.com 代表 丸山次朗 (93期)

おかげさまで
30,000袋突破

100%
上田産・無農薬
安心保障



栄えある受章

おめでとうございます。

平成 24 年度 春の叙勲

(平成 24 年 4 月 29 日付発令)

松沢 秀二 (48 期) 瑞宝中綬章
藤城 敏幸 (50 期) 瑞宝中綬章
(以上、前号未掲載分)

第 19 回 危険業務従事者叙勲

(平成 24 年 11 月 3 日付発令)

小河原敏宣 (61 期) 瑞宝双光章

平成 24 年度 秋の叙勲

(平成 24 年 11 月 3 日付発令)

中村 厚生 (57 期) 瑞宝小綬章

平成 25 年度 春の叙勲

(平成 25 年 4 月 29 日付発令)

柳澤 英夫 (55 期) 瑞宝双光章
大池 明 (58 期) 瑞宝小綬章
窪田 孝美 (59 期) 瑞宝小綬章
(敬称略)



新年会 バイオリン演奏満喫

支部だより

各支部・地区同窓会の地域にお住まいの皆さん、支部・地区同窓会への参加・登録をお待ちしております。

アクションプラン

着々と進行中〈関東同窓会〉

アクションプラン

5 項目は、HP は全面改良済。会員交流は「赤松小三郎講演会をきっかけに、研究会立上げが企画されている。女性会員交流も、昨年継続今年も企画中。若手会員対策、学生会員の社会デビュー

支援も鋭意継続中。新年会は欧州・日本で活躍の染谷高校出身バイオリニスト中澤きみ子さんの演奏とトークを満喫。今年の総会では、松本市長で中南信支部長の菅谷昭さん(60 期)による市政のビジョンに

関わる講演が行われました。(65 期) 丸山 暢久

北海道でも校歌を!

〈北海道支部〉

北海道支部会は年 2 回開催します。今年度は 1 月 19 日に開催し、親睦を深めました。次の開催日は調整中です。

北海道におられます女性同窓生、出向や進学でおいでの皆さんのご連絡もお待ちしております。

同窓生の皆さん、北海道の大地で声高らかに校歌を斉唱しましょう。ご協力・ご出席をお願い致します。(59 期) 矢嶋 俊彦

小林茂昭氏(54 期)を迎えて

〈中南信支部〉

今年の支部活動は、松本を代表するフレンチ・レストラン「澤田」での幹事会兼新年会からスタートしました。

第 20 回の今年の支部総会は、11 月 16 日(土) 15 時から、「松本ホテル花月」で開催します。

初代支部長で世界的な脳神経外科医の信州大学医学部名誉教授・小林茂昭氏(54 期)・相澤病院に、誰もが避けて通れない「加齢と脳の働き」に関して、認知症などを含めての講演をお願いしました。

米国脳神経外科学会の「国際功労賞」を日本人で初めて受賞するなど、「日本のベン・ケ

ーシー」とも賞賛された方のお話です。是非お誘いあわせて松本にお越しください。(71 期) 伊藤 清志

みちのくの六文銭

〈仙台支部〉

6 月初旬、総会を開催し、故郷を話題に歓談しました。

仙台支部会員の皆さん、それぞれに活躍をされている様子が、医療の専門分野で地域に貢献して、新聞で大々的に報じられている方もおられます。

さて、宮城県蔵王町には、幸村二男・大八が関ヶ原以降

伊達家に置かれ、片倉と改名し、当代まで続く仙台真田氏があります。先日その名宝展示会があり、蔵王の麓の六文銭に感激しました。

最後になりますが、総会出席希望の方、ご連絡ください。(63 期) 小林 邦英

神戸巡りと

漢字の文化サロンを楽しむ

〈関西同窓会〉

昨春秋の関西同窓会文化交流会は 10 月 13 日に平清盛の史跡と歴史の神戸を巡り、清盛公が描き挫折した武家政権の都に思いを偲ばせました。

今年 3 月 3 日には漢字をテーマに文化サロンを開き、漢検一級に 19 回合格した山本康孝先生に「漢字を効率よく覚え、

100 期以降も多数参加

〈長野支部〉

7 月 8 日、平成 25 年度総会・七夕会が開催されました。出席者は 72 名。

懇親会では、皆さん七夕での再会を楽しみ、世代を超えて活発に交流することができました。今年は昨年に続き、100 期以降の若い会員が 11 名参加。その結果、従来は中堅層であった会員が、一気に出席名簿の上の方に入るといって、世代交代が進んだ総会にもなりました。(72 期) 湯原 儀芳

女性同窓生の集い

★平成 24 年度「女性の集い」は、昨年 10 月 14 日、「軽井沢美術館巡り」を行ないました。

25 人(うち男性 4 人)の参加がありました。当日は天気にも恵まれ、静かな秋の軽井沢を楽しんでいたただけたのではないかと思います。

(72 期) 佐藤 久美子
★今年の「女性同窓生の集い」は 10 月 27 日(日)同窓会館にて開催致します。

産婦人科医であり、スポーツドクターでもある江夏亜希子先生をお招きし、「女性の健康と家族の健康(仮)」と題してご講演をいただきます。女性だけでなく、ご家族や男性の皆さんにも広く参加いただきたいと思ひます。(73 期) 樽澤 清子

医療法人 仁和会

花園病院

HANAZONO HOSPITAL

横関 徳二(44-5 期)
横関 仁(76 期)
横関 整(83 期)

整形外科・内科・循環器科
上田市中央西 1-15-25
Tel 0268-22-2325

各種ご宴会うけたまわります

居酒屋

水 扇

水 出 一 清(57 期)
水 出 一 彦(83 期)
上田市中央 4-6-16(木町)
TEL 22-5484

83 期の皆さん! 当番期を 盛り上げましょう!

塚田 智則	水野亜希子 (旧姓 加藤)
久保田温美 (旧姓 小山)	中村 敬浩
馬場 賢哉	三井 由香 (旧姓 中島)
渡辺由美子 (旧姓 塚田)	滝沢 英明 (旧姓 田口)



高い価値が認められた。対象は、三階、四階、五階繭倉庫、五階鉄筋繭倉庫、撰繭場、事

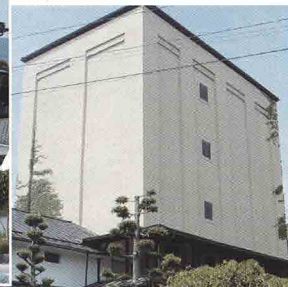
ふるさとだより

蚕都上田常田館製糸場 国の重要文化財に

昨年10月に上田市常田の笠原工業株式会社所有の繭倉庫群「旧常田館製糸場施設」が国の重要文化財に指定された。国営製糸工場の特徴ある建物群が、現存唯一の機械製糸の繭倉庫群で、日本の近代化を示す施設として、地元へお帰りの際には、ぜひお立ち寄りください。

（前理事長）は保存に努める一方、一般にも公開しています。

製糸工場の特徴ある建物群が、現存唯一の機械製糸の繭倉庫群で、日本の近代化を示す施設として、地元へお帰りの際には、ぜひお立ち寄りください。



高校の七不思議の一つに、「敷地内の井戸は、城内本丸の井戸に通じていてひとたび事が起これば、藩主はその秘密の通路を通じて、本丸と御屋敷を行き来できる」という話があります。

今年度から始まる上田市

母校の試百謎

母校の「今」を伝えます

張られていない堀のこと。では、なぜ城内から尼が淵方面にほぼ一直線に空堀が伸びているのか。そして空堀は、何のためにあつたのか。...

教育委員会によると、「やはり有事の際の緊急連絡通路として使用された」と考えるのが現実的ではないか」とのこと。

同じ古城の門を潜って青春時代を過ごした仲間、私たちは、先達に思いを馳せ、数百年の歴史の上に築かれた母校を心から誇りに思わなくてはなりません。

「信州の野球史」展
「校友会雑誌・第1号」を展示

大正から昭和初期にかけて全国的な活躍を遂げた長野県の中高等学校野球を紹介する「信州の野球史」展が開催され、県内の高校・同窓会からも多数の図録が展示されています。

本会からは、明治34年8月発行の「上田中学校校友会雑誌・第1号」と明治42年撮影の「上田中学野球部」の写真を提供。



明治42年 上田中学野球部
(上田高等学校同窓会 所蔵)

展示会では、OBで共に慶應義塾に入學し、第1回早慶戦で活躍し、後に野球殿堂入りした宮原清氏（上田支校卒）櫻井弥一郎氏（第1期卒）についても、著名な信州の野球人として取り上げています。

*主催・会場
長野県立歴史館

*開催期間
6月29日（土）
8月18日（日）

78期 今年当番期です
総会当日のご協力をお願いします。

監事 城下 徹(4組)
代表代議員 池田総一郎(8組)
代議員 水野 哲(1組) 五十嵐洋人(2組) 土屋 達夫(3組)
宮下 孝夫(3組) 久保田健一(4組) 原田 恵召(5組)
丸山 勝也(6組) 安藤 慎一(7組)

株式会社 ミヤシタ
代表取締役 宮下 孝夫 (78期3組)
〒386-0508
上田市上武石 955 TEL.0268-85-2323

HEART CLINIC UEDA
医療法人 米沢会
ハートクリニック上田
院長 米沢 孝典 (78期8組)
上田市踏入 2-10-6 TEL.0268-23-0386

フジワ薬局
薬天 **おなかライフ**
『乳癌検診と検診』でお腹をサポート
代表取締役 藤沢 光弘 (78期)
上田市福田 60-6 TEL.0268-23-3688

着任にあたって

― 学力の向上を目指して ―

学校長 若 林 昌 二



この4月から上田高校に校長として赴任致しました。昭和48年卒業の同窓生(71期生)でございます。平成17年、18年には母校で教頭を務めさせて頂きました。どうぞよろしくお願い致します。

日頃より、同窓生の皆様方におかれましては、母校に對しまして、物心両面に亘る厚いご支援ご協力を賜り誠に有り難うございます。今年も、古城の門には観光客の皆さんが沢山いらっしゃって写真を撮ったり、写生をしたりしていかれます。歴史的遺産を引き継ぎ、緑濃い素晴らしい環境で教育活動を行えることをとて有り難く感じております。新年度になり数ヶ月が経

ちましたが、例年と同じく活気のあるスタートとなりました。授業時間は本年度より55分×6時限を実施し、集中力のある授業内容と授業コマ数の増加で、学力の向上を目指しております。

高校生の進路に関わる状況は、進路実現や受験を捉える意識の二極化の中で、難関大学への進学意識は静かな中にもますます熱を帯びています。高校時代の生きる姿勢が、その後の人生を大きく方向づけることになりそうです。生徒達には高い目標を掲げ、努力して実現を果たすよう働きかけております。実質的にも文武両道を目指す生徒が多い上田高校ですが、この恵まれた環境の中で切磋琢磨して大きく成長していただくことを願っています。

同窓生の皆様方には、様々な機会に大変お世話になります。今後ともご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



立第二中学校の改築工事に先駆けて、上田市教育委員会が同校グラウンドの試掘調査を行ったところ、グラウンドを横切るかたちで「空堀跡」が確認されました。空堀とは水の

そうなつてくると、『井戸と井戸』ではないまでも、緊急連絡通路は確かに存在したという歴史的実証が証明される日も近いのかもしれない。本格的発掘作業は8月から始まる



後輩たち!!

がんばれっ

若手の登竜門と呼ばれる「ぴあフィル



ムフェスティバルアワード2012」で、応募522作品中グランプリを受賞した「くじらのまち」。受賞を皮切りに、ベルリン国際映画祭をはじめ数々の国際映画祭で上映され、好評を得ています。

この輝かしい功績を成し遂げたのが、監督の鶴岡慧子(つるおか けいこ)さん



この春、本校サッカー1班2年加藤克(かとう かつ)君がU17サッカー日本代表FWとして海外遠征に招集された。有力なJユース選手が多数いる中でエース背番号10を任せられ、U18オース代表から先制点を含めてハットトリックを達成し勝利に貢献。長野県出身の未来の代表候補としてメディアに取り上げ

られ存じの方も多はず。幼稚園からサッカーを始め、小学校・中学校と上田Jエンシャンで活躍。多才な技術と巧みなキープ力を持ち味で、得点能力も高い。文武両道を目指し本校に入学してから、すぐにレギュラーとして起用され、北信越プリンスリーグや高校総体にフル出場。昨年の国体少年男子長野県代表にも選ばれ、激戦を征して「ぎふ清流国体」への出場切符を勝ち取った。この活躍が認められ今回の招集につながっている。

加藤君自身は至って冷静で

「自分個人のことはあまり考えない。上田高校サッカー班の一員として全国高校サッカー選手権大会に出場したい」と抱負を語る。本校サッカー1班は7年ぶりの全国大会出場をめざし、今日も第2グラウンドで練習している。同班OBである父親の加藤教二(78期)さんもインターハイ出場経験があり、親子2代での全国大会出場に闘志を燃やしている。「目標は全国大会ベスト16」六文銭を配した青いユニフォームが国立競技場で躍動する姿が見られることを期待したい。

(105期・東京藝術大学大学院映像研究科在学中)です。

「幼い頃は子ども向けの映画を観て楽しむ普通の子どもだった」と話す慧子さん。高校時代は演劇班と美術班(映画班がなかったため)に所属し、仲間と狭い教室でぎゅぎゅうになりながら脚本を読み、他愛のないおしゃべりに花を咲かせたそう。

大学では、映画を学問として学び、映画観が一変しました。「くじらのまち」は大学の卒業制作です。スタッフ・キャストは全員が大学生。だからこそ、自分たちのつくりたいものを自由につくることが

作品の強みではないかと彼女は振り返ります。受賞後の作品づくりに大きな変化はありませんが、特に「人に作品を観てもらうことの大切さ」を実感し、人とのつながりに感謝し、自分なりの形で恩返ししていきたいと強く心に誓ったそうです。

最後に、今の彼女を最もワクワクさせることは「何かと聞いてみました。『映画を観ることです。仲間の作品を観るのもワクワクします』。映画漬けの生活はまだまだ続きそうです。



73期のみなさん

本年は、

**会員大会
最後の当番期です**

当日は、より多くの方のご参加並びにご協力をいただき会員大会を大いに盛り上げていきたいと思ひます。また、同期会を会員大会と同時に開催いたします。是非とも大勢の参加をお願いします。

- | | |
|-------|------------|
| 理事 | 森 浩二 (6組) |
| | 北沢 真澄 (6組) |
| 代表代議員 | 日野 敬輔 (5組) |
| 代 議 員 | 石巻 一男 (1組) |
| | 西入 直喜 (2組) |
| | 白田 敏隆 (2組) |
| | 荻原光太郎 (3組) |
| | 保科 隆夫 (4組) |
| | 橋詰 邦昭 (6組) |
| | 樽澤 清子 (6組) |
| | 曲尾 隆 (7組) |
| | 土屋 陽一 (8組) |



同期会だより

〔51期〕

昭和28年3月、51期生として母校を卒業し、以来60年。われわれの生活の構造や色彩も極度に変化し、年令も80歳の太へ突入しました。卒業生400人中、今日まで91人を失うも、その多くは与えられた人生を己のため、家族のため、そして地域文化の向上にも役立ちたく意識して、精一杯活動しています。

青春の3年間、あの古城の歴史と志高へ向けての胸の高鳴りは今も忘れません。

来たる25年10月11日、12日戸倉上山田温泉、ホテル清風園を会場として、卒業60周年を祝う会を実施します。同期生諸兄の大勢の参加をお待ちしています。

(51期 田中 明)

〔61期〕

61期のみなさんこんにちは。早いもので卒業後五十周年となり年令も古希を迎えようとしておりますが、お元気ででしょうか。何か記念事業を検討中ですが、その折はぜひご協力をお願い申し上げます。

地元上田では毎月16日(土)日のときは18日(午後6時より本町の「こはまや」で月例会を続けております。秋はゴルフコンペや骨酒大会(忘年総会)を開催しております。61期関東同期会では、特に定期的な集まりなど行っておりませんが、折りにふれてクラスごと



に旅行会等催して旧交を温め明日の活力を得ております。再会はステキ!! 参加しよう!!

OB会つうしん

◆吹奏楽団

来々6月のOB会設立を目指し、準備委員会を立ち上げました。創部60年で約千500人のリストづくりを進めております。50期代他の皆さんの情報を求めています。会員相互の親睦と現役学生の援助を目的に活動内容等を検討中です。音楽団体として常に音楽を楽しめるOB会を目指しています。

◆代表委員 中村眞一・真山隆夫(62)、小池理恵子・土屋博子(78)、丸山邦明(82)、南村昭夫(90)、木下妃咲(103)、中山結(109) ●事務局 中山結

◆メール) uedahi.woobog@gmail.com (62期 中村 眞一)

◆柔道班 平成24年度運動部OB連合会の当番班として、

連絡先 (0268-242374)

(61期 美斉津 幸経)

〔81期〕

ついに今年度、私たち81期も卒業後30年という節目の年を迎える事となりました。夢中で過ごしてきた年月を経て、往時を振り返って見ると、様々な思い出が独特の甘酸っぱい空気感を伴って脳裏に蘇ってきます。

平素より諸先輩方に比して「残し繋げていく」意識が足りないかと恐縮するばかりですが、節目の年回りとなった今年度は感傷的な思い出だけではなく、母校と後進に形として

て何かを残していかなければならない世代に至った事を自覚し、活動していかなければならないと考えています。

(81期 丸山 忠宏)

〔91期〕

私たち91期が平成5年に古城の門を巣立ってから、早いものでもう20年の月日が経ちました。平成20年に「各クラスから一人」を目標に代議員の選出を行い、現在は地元上田近郊を拠点に活動されている12人の方々に協力をお願いしています。

これまでのところ、91期全体としての活動はしていません。

会と12月の会報発行を通じて会員の親睦を図っています。

例年総会に先立って現役生のトーナメント戦と現役OB

合同の稽古を行っています。特に生涯スポーツの剣道は高齢の大先輩の会員にも現役バリアリの高段者・指導者の方が多数おられ、OBの懇親のみならず現役生にとっても貴重な練習機会となっております。

現役生の諸君も最近には常にインターハイ出場を狙えるレベル



んが、有志での同級会や班活同期でのOB会などを行って

いる方々もおいでかと思ひます。是非、10月12日(土)の会員大会には皆さんお誘い合わせの上ご出席いただき、同期の輪を広げていただければと思います。

10年後の卒業30周年にあたる平成35年には、母校に記念品を贈呈する予定となっております。代議員のみならず、同期の皆さまにはより一層のご協力をお願い申し上げます。

(91期 塩崎 和彦)

ルを維持しており、OB一同毎年の戦績を楽しみにしている状況です。

◆野球部 平成25年3月20日、21人の卒業生をOB会に迎え入れる「新OBを迎える会」を実施いたしました。午前中は現役対新OB、午後は現役対OBの試合を行い一日を過ごしました。

昭和32年、甲子園初出場時の捕手として活躍された倉島今朝徳さん(58期)が、7月3日急逝されました。明治大学野球部を経て、国鉄スワローズ(現ヤクルト球団)へ入団。現役引退後は、球団役員を務められました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

〔訃報〕

(62期 青柳 武夫)

63期 同期のみなさんへ

同期会を開催いたします。
多数のご参加を
お待ちしております。

10月12日(土) 6時30分

香青軒

(上田市中央3-12-1 TEL 0268-28-0022)

※詳細は追って連絡します。

- 理事 東川 俊雄
1組 土山 美吉
2組 羽田健一郎・花井 秀之
3組 西澤 文登
4組 権田 豊
5組 長谷川駿二・矢島 康則
6組 吾妻 英夫
7組 小池平一郎・白井 幸雄
8組 中村 泰則・柳町 長文



同窓会事務局からのお知らせ

●卒業周年記念品の贈呈

60期・50周年記念

ホームページ再構築および
進路希望実現支援

80期・30周年記念

情報教育用パソコンコン
ピュータ2台および進路
希望実現支援

●寄贈図書

★「もしマツ(第55回松尾祭パ
ンフレット)」

★「松尾文藝」 松尾祭実行委員会

★「P H P No.771」 上田高校文芸班

★「氣韻生動の画家 小山敬
三(14期)の世界」★「軽井沢物語」他七冊
小林 秀夫氏(63期)
宮原 安春氏(58期)同窓会事務局
稼働時間等のお知らせ稼働時間：午前9時～午後4時
(昼休み 正午～午後1時)

休日は次のとおりです。

◎土・日曜日、祝日

◎盆休み：8月13日～16日

◎年末年始休み：12月29日～1月3日

ホームページに
「OB 会だより」の
ページを新設しました。OB 会からの通知・報告・諸連絡
等の記事の掲載を希望されます
ときは、同窓会事務局までご一
報ください。★「上田高等学校64期生の中
山道69次の旅」★「MEMORIES」長野
清水 計枝氏(64期)
県上田高等学校2013★「山極勝三郎博士とその人
脈」上田市出身の偉大な医
学者山極勝三郎博士★昭和35年～37年版
「上田高校新聞」「松籟」★「松尾祭学芸の部パンフ」
武舎 哲之氏(61期)★「上田松尾高校愛唱歌集
五四期会復刻版」★「2012日中国民交流友
好年新たな出会い、心の絆」
他三冊★「古城とともに」上小剣道
連盟の歩み★「日本は資源大国になれる!!」
小須田 道彦(73期)

母 校 の 状 況

(平成25年5月現在)

【生徒数】

学 年	全 日 制				定 時 制				
	1年	2年	3年	計	1年	2年	3年	4年	計
クラス数	8	9	8	25	1	1	1	1	4
生徒数	男	178	178	175	531	14	18	14	60
	女	147	183	147	477	12	9	17	51
計	325	361	322	1008	26	27	31	27	111

生徒数 全・定合計 1,119人 (男591人、女528人)
 教諭・講師 70人 事務職員 6人 助手・校用技師 3人
 学 校 長 若林 昌二 全日制教頭 山崎 宏
 定時制教頭 土屋 茂夫 事務 長 渡辺 昭生

進路状況について

2013年入試の結果は、
 国公立大学の現役合格者数
 が、136名(延べ人数)で、長野
 高校の142名と、さほど差がな
 い健闘ぶりだった。旧帝国大
 学合格者22名(うち現役13
 名)、信州大学42名(35名)な
 ど、国公立全体では現浪あわ
 せて、193名(136名)が合格した。
 私立大学では早稲田大学11名
 (8名等。地元の信大では、

昨年度に引き続き、全国トッ
 プクラスの合格者を出した。
 国公立大学・私立大学とも、
 現役生の健闘が目立った。
 進路指導係では、「教職員の
 専門性をさらに高めてよりよ
 い授業を展開し、生徒一人ひ
 とりに対する情報の共有と教
 科を越えた医療現場での「チ
 ーム医療」のような態勢の構
 築を目指す」を、本年度の重
 点目標としている。この目標
 を具現化すべく、具体的にア
 クションを起こしているところ

ろです。
 同窓会の皆様のご期待に応
 えられるよう、一歩一歩、新
 たな歴史を刻み、引き続き職
 員一丸となり、努力いたす所
 存です。
 同窓会の皆様には「社会講
 座」「卒業生による進路講演
 会」等の行事をはじめ、物心
 両面において多大なご支援を
 いただいております。今後ともよろしく
 お願い申し上げます。
 (進路指導主事 小岩井秀樹)

■平成24年度進路状況(合格者数)

上田高校進路指導室調べ(6月現在) () 内は、うち数で過年度卒業生

●国立大学	157	45	三重	1	(1)	成蹊	11	(6)	武蔵野	3
帯広畜産	1	(1)	京都	2	(1)	成城	7	(3)	武蔵野美術	13
北海道	3	(2)	京都工芸繊維	1		専修	9	(5)	明治	24 (15)
岩手	1		大阪	2		高崎健康福祉	3		明治学院	17 (3)
東北	10	(4)	神戸	1		埼玉医科	1		明治薬科	2
秋田	1	(1)	奈良女子	1	(1)	埼玉工業	3		明星	3 (2)
山形	1	(1)	広島	2		城西	1		立教	9 (6)
福島	1		九州	2		獨協	8	(3)	早稲田	11 (3)
茨城	3	(1)	熊本	1	(1)	東都医療	1		新潟薬科	2 (2)
筑波	6	(2)	●公立大学	36	12	文教	8		金沢工業	4 (2)
宇都宮	1		秋田県立	1	(1)	神田外語	1		佐久	6
群馬	6	(3)	群馬県立女子	1		青山学院	9	(5)	名古屋外国語	2 (1)
埼玉	4		高崎経済	12	(3)	大妻女子	4		南山	2 (1)
千葉	11	(4)	埼玉県立	1		桜美林	2	(1)	藤田保健衛生	2
お茶の水女子	1		千葉県立保健医療	1		学習院	3	(2)	京都外国語	2 (2)
東京医科歯科	1		首都大学東京	9	(6)	北里	9	(5)	京都女子	4 (1)
東京海洋	1		横浜国立	1		杏林	5	(3)	同志社	9 (2)
東京外国語	2		新潟県立	1		慶應義塾	3	(2)	立命館	18 (10)
東京学芸	1		富山県立	1	(1)	工学院	3	(3)	関西	2
横浜国立	5	(2)	石川県立	1		國學院	8	(6)	関西学院	1
上越教育	4		都留文科	1		国際基督教	2	(1)	その他の私大	53 (17)
長岡技術科学	1	(1)	長野県看護	2	(1)	国士館	2		公立短大	8 (2)
新潟	13	(3)	岐阜県立看護	1		駒澤	9	(6)	私立短大	0
富山	8	(2)	静岡文化芸術	1		実践女子	5	(3)	文部省管轄の大学	0
金沢	9	(3)	大阪市立	1		芝浦工業	14	(6)	専門学校等	7 (2)
山梨	2	(1)	神戸市外国語	1		順天堂	3	(1)	留學等	0
信州	42	(7)	●私立大学	517	214	上智	6	(3)	就職	1
静岡	2	(1)	岩手医科	1	(1)	昭和	1			
名古屋	2	(1)	東北薬科	1		昭和女子	1			
名古屋工業	1	(1)				昭和薬科	2			

68期 「また、会いましょうね!!」
思い出の集合写真・同期会

2008年9月20日

(以下 クラス担当)

- 1組 小林 孝俊
久保田達朗
笹井 春雄
- 2組 柳沢 昌美 (代議員)
- 3組 山岸 正幸 (代議員)
小林(久保田)好子(代議員)
- 4組 山本 秀信
- 5組 金子 元昭 (副理事長)
- 6組 若林(三井)実 (代表代議員)
神津(小林)真美子 (代議員)
佐藤(山浦)万千子
- 7組 関(斉藤)次郎 (代議員)
土屋 恵嗣 (代議員)
- 8組 岡田 有司 (代議員)
- 9組 上原 明 (代議員)

